

戦争法 一日も早くなくそう



「怒」と書かれたボードを掲げ、アピールする参加者ら＝11日、愛知県小牧市

愛知・小牧 基地強化ノ一 350人

愛知県小牧市の市之にイラクに派兵。20久田中央公園で11日、10年から空中給油機戦争法廃止、航空自衛隊小牧基地の機能強化がアメリカ・アラスカで日米共同訓練に参加に反対する「第19回小牧平和県民集会」が開かれています。

かれ、350人を超える県民が参加しました。県内17の労組、婦人、業者、平和団体などをつくる実行委員会の主催。同基地配備のC-130輸送機が2004年

廃止、憲法を守る運動を「広げよう」と訴えました。

日本共産党の本村伸子衆院議員があいさつし、すやま初美参院選挙区候補、下奥奈歩県議、小牧市周辺自治体の市町議が紹介されました。民主党の近藤昭一衆院議員がメッセージを寄せました。

毎回参加している井上修司さん(62)は「地元住民は自衛隊機の訓練飛行の騒音に悩まされている。戦争法によって激しい訓練が行われたらたまらない。戦争法を廃止し、基地の

ない平和な街にするため署名や宣伝に取り組みたい」と話しました。参加者は、戦争法廃止、県営名古屋空港の軍事利用ストップ、基地機能強化に反対する集会宣言を採択。集会後、「戦争法を廃止しよう」「憲法9条を守るろう」などと訴えながら市内をパレード、同基地に集会の趣旨を申し入れました。